

陳情・意見書

3月定例会では、11件の陳情について審査を行いました。また、意見書提出についての議案2件が委員会から提出され、いずれも原案のとおり可決しました。(陳情・意見書の全文掲載は紙面の都合上、省略しています。ホームページでは全文をご覧いただけます。)

TPP交渉に参加反対

平23陳情第1号 TPP交渉参加 反対に関する陳情
 ▼願 意
 地域の第一次産業を崩壊させるとともに、我が国の食料安全保障と両立できないTPP交渉への参加に断固反対するよう、国に意見書を提出してほしい。
 平23陳情第5号 TPP参加反対の決議を求める陳情
 ▼願 意
 日本農業と地域経済、国民生活に与える影響は極めて甚大であるため、国に対してTPPの参加を反対するよう、国に意見書を提出してほしい。
 ▼審査状況
 国際競争力の強化と国内農林水産業の保護を両立させることのできない、TPP交渉に参加しない

<3月定例会で審議した議案の議決結果>

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	秦野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第2号	秦野市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第3号	秦野市企業等の立地及び施設整備の支援に関する条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第4号	秦野市市街化調整区域において許可する開発行為等を定める条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第5号	秦野市自動車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第6号	秦野市公共下水道使用料徴収条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
議案第7号	平成22年度秦野市一般会計補正予算(第5号)を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第8号	平成22年度秦野市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第9号	平成22年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第10号	平成22年度秦野市下水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第11号	平成22年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第12号	平成23年度秦野市一般会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第13号	平成23年度秦野市水道事業会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第14号	平成23年度秦野市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第15号	平成23年度秦野市下水道事業特別会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第16号	平成23年度秦野市介護保険事業特別会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第17号	平成23年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	原案可決(賛成多数)
議案第18号	秦野市副市長の選任について	同(賛成多数)
議案第19号	秦野市公平委員会の委員の選任について	同(賛成多数)
議案第20号	秦野市教育委員会の委員の選任について	同(賛成多数)
議案第21号	秦野市監査委員の選任について	同(賛成多数)
議案第22号	秦野市固定資産評価員の選任について	同(賛成多数)
委員会提出議案第1号	秦野市議会委員会条例の一部を改正することについて	原案可決(賛成多数)
委員会提出議案第2号	北東アジア地域に非核地帯設立を求める意見書の提出について	原案可決(賛成多数)
委員会提出議案第3号	TPP交渉参加に反対する意見書の提出について	原案可決(賛成多数)

議員定数を減員し 少数精鋭の議会運営を

平22陳情第17号 市議会議員定数の削減の陳情
 ▼願 意
 次期改選時までに定数を2人減員し、旧態依然たではない少数精鋭で時代を先取りした斬新な議会運営を図ること。
 平22陳情第23号 市議会議員定数削減に反対する陳情
 ▼願 意
 本市の議員定数の削減には絶対反対であり、現行の議員定数26人を堅持すること。
 平22陳情第24号 市議会議員定数削減に反対する陳情
 ▼願 意
 本市の議員定数の削減には絶対反対であり、現行の議員定数26人を堅持すること。
 平22陳情第26号 市議会議員定数削減に反対する陳情
 ▼願 意
 本市の議員定数の削減には絶対反対であり、現行の議員定数26人を堅持すること。

北東アジアにおける 非核地帯化の実現を

平23陳情第6号 北東アジア非核地帯設立に向け具体的な行動をとるよう政府に意見書提出を求める陳情
 ▼願 意
 本市が日本非核宣言自治体協議会に参加している意義を十分に生かすため、北東アジア非核地帯化に向けた近隣諸国に対する具体的な働き掛けを始めるよう、国に意見書を提出してほしい。
 ▼審査状況
 この陳情は、総務常任委員会に付託されたものです。
 ▼議決結果
 採 択 (賛成多数)

議案審議 (1:3面に掲載)

副市長に金丸氏 教育委員会委員に内田氏を選任

▼要 旨
 秦野市副市長の選任について
 中村良之副市長が平成23年3月31日に退職することに伴い、後任に金丸美彦氏を選任するもの。金丸氏は、昭和26年生まれ。福祉部長を歴任。
 ▼議決結果
 本会議 同 意 (賛成多数)
 秦野市教育委員会の委員の選任について
 ▼要 旨
 金子信夫委員が平成23年3月31日に退職することに伴い、後任に内田賢司氏を選任するもの。内田氏は、昭和26年生まれ。教育総務部長、市長室長などを歴任。
 ▼議決結果
 本会議 同 意 (賛成多数)



金丸美彦 副市長

非核三原則を法制化し 核兵器のない世界を

平22陳情第32号 非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採択の陳情
 ▼願 意
 非核三原則の法制化は、被爆者のみでなく、国民的意義があるため、法制化を促す決議を採択し、関係機関に対し意見書を提出してほしい。
 ▼議決結果
 本会議 趣旨採択 (賛成多数)

不採択となった陳情

平23陳情第2号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情
 ▼願 意
 2011年度の年金据え置きとすべての高齢者に対する基礎年金国庫負担分の保障を求めるよう国に意見書を提出してほしい。
 ▼審査状況
 この陳情は、文教福祉常任委員会に付託されたものです。
 ▼議決結果
 本会議 不採択 (賛成少数)

編集後記

日々新緑の色を増すころ、皆様いかがお過ごしでしょうか。今定例会では、予算審議をはじめ、施政方針や個別の施策についての活発な議論を展開しました。市民の皆様と市議会を結ぶ懸け橋としての、議会の活動状況をお知らせする「はだの議会だより」を、昭和34年6月1日に創刊して51年の歳月が流れ、今回で200号の発行を迎えることになりました。今後も、市民の皆様と親しみやすくわかりやすい紙面を目指し、編集委員一同努力いたします。